校友会東京支部主催「第 28 回関東地区卒業生の集い」開催報告

～７月９日（土）12:30-15:00　銀座交詢社倶楽部にて～

２８回目を刻む「関東地区卒業生の集い」を今年も東京支部らしい「おもてなし」で皆様をお迎えすることができました。「楽しかった！」「良かった！」「来年もまた来るね！」という嬉しい言葉を沢山いただくことができました。

今年の集いは二部構成。第一部では女性パネラー４名による「女たちのグローバルスタンダード」と題した討論会を開催。現役で活躍する意気盛んな外大卒の女性たちに登壇いただき、女性であるがゆえの職場での苦労や今を語り合ってもらいました。30 分はあっと言う間に経過。会場からは「面白いね！」「もっと、聞きたい！」「次は男性も加えてやってみて！」という嬉しい声が飛び交っていました。





パネル討論会「女たちのグローバルスタンダード」

第２部は先輩・後輩、学科やクラブの垣根を超えての愉しい懇親交流タイム。会場となった交詢社倶楽部ならではの歴史と伝統ある上質空間の中で、美味な料理やワイン等も愉しんでいただきました。後半の目玉として、能楽狂言師の野村太一郎氏 演じる「奈須与市語」を間近に鑑賞いただきました。一方で、もっともっと、会話や交流が持てる時間が欲しかったという声も多く寄せられ、次回の課題にしたいと思っています。

島谷直見校友会会長、森田嘉一総長理事長をはじめ今年も数多の皆様のご出席をいただきました。東京支部では海外からのゲストを毎年お招きしています。今年はグアテマラ共和国駐日大使ご夫妻、駐日ポーランド共和国大使館ポーランド広報文化センター長をお迎えしました。東京支部の在京の海外政府公館等との関係構築に向けた取組み努力が、現役外大生の大使館等でのインターンシップ活動や就職活動の際に少しでもプラスになればという願いからです。

多くの校友・同胞の共感と志に支えられ、東京支部は更なる次のステージに向けて舵を切ろうとしています。2020 年には東京五輪パラリンピックが開催されます。そんな栄えあるメガシティ「TOKYO」に東京支部はその活動の場を置いています。東京支部が掲げるビジョン、それは「つなげる　つながる　卒業生の絆と外大文化」。東京支部のビジョンを私たち一人一人のミッションとしてその遂行に向けた努力を一層加速させていきたいと考えます。

東京支部の強みと東京支部らしさを発揮しながら私たちは「卒業生と卒業生」、「卒業生と現役生」との間に連帯と信頼という橋を今後も引き続き架けてまいります。皆様、そんな東京支部の集いに、2017 年は是非遊びにいらしてください！！



校友会東京支部主催「第２８回関東地区卒業生の集い」実行委員会一同